

パンチ工業 (6165)

| 連結通期 (百万円) | | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | EPS (円) | DPS (円) | BPS (円) |
|-------------------|-----|---------|---------|---------|----------------------|------------|------------|------------|
| FY03/2018 | | 41,025 | 2,843 | 2,731 | 1,788 | 81.61 | 16.75 | 736.64 |
| FY03/2019 | | 40,935 | 2,578 | 2,547 | 960 | 43.92 | 16.75 | 721.49 |
| FY03/2020会予 | | 40,000 | 2,000 | 1,900 | 1,400 | 64.39 | 16.80 | - |
| FY03/2019 | 前年比 | (0.2%) | (9.3%) | (6.8%) | (46.3%) | - | - | - |
| FY03/2020会予 | 前年比 | (2.3%) | (22.4%) | (25.4%) | 45.8% | - | - | - |
| 連結半期 (百万円) | | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 | EPS (円) | DPS (円) | BPS (円) |
| 1Q-2Q FY03/2019 | | 20,937 | 1,374 | 1,340 | 1,005 | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2019 | | 19,998 | 1,204 | 1,207 | (44) | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2020会予 | | 18,400 | 630 | 560 | 400 | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2020会予 | | 21,600 | 1,370 | 1,340 | 1,000 | - | - | - |
| 1Q-2Q FY03/2020会予 | 前年比 | (12.1%) | (54.2%) | (58.2%) | (60.2%) | - | - | - |
| 3Q-4Q FY03/2020会予 | 前年比 | 8.0% | 13.8% | 11.0% | - | - | - | - |

出所: 会社データ、弊社計算

1.0 エグゼクティブサマリー (2019年7月22日)

中国の自動車

金型用部品の生産/販売を内外で展開するパンチ工業の短期的な業績推移が弱含んでいる。米中貿易摩擦の影響を受けて、中国での自動車生産台数が減少を続けていることなどが大きな要因となっている模様である。これに鑑みれば、将来に向けての同社の業績推移は米中貿易摩擦による影響の有無や度合いによって左右されるところが大きくなると考えられよう。日本を含めて世界のあらゆる製造業が米中貿易摩擦による影響を受けているのだが、同社においては、中国における生産活動に対する直接的なエクスポージャーが顕著に大きい。同社としての売上高の半分近くを占める中国においては、金型用部品に関してダントツの市場シェアを有しているとのことであり、中国における自動車やスマートフォンなどあらゆる最終製品の生産数量などが、同社における中国での売上高に対して大きな影響を及ぼす模様である。業種別では「自動車」が中国での売上高の過半を占めることが示唆されている。即ち、中国における同社の業績推移に対する重要な指標としては、現地での自動車生産台数が挙げられよう。また、2020年3月期に対する会社予想では、第2四半期累計期間(上半期)に向けて米中貿易摩擦によるマイナス影響が不可避であることが織り込まれている。一方、下半期(2019年10月~2020年3月)に向けては、その影響を推測するには時期尚早であることから、米中貿易摩擦による影響は織り込まれていない模様である。

IR 窓口: 経営戦略室 広報課長 松田 隼人 (03 5753 3130 info-corp@punch.co.jp)

2.0 会社概要

金型用部品の生産 / 販売を内外で展開

| | | |
|--------|--|--|
| 商号 | パンチ工業株式会社 Web サイト IR 情報 最新株価 |  |
| 設立年月日 | 1975 年 3 月 29 日 | |
| 上場年月日 | 2014 年 3 月 14 日 : 東京証券取引所第 1 部 (証券コード : 6165) 2012 年 12 月 20 日 : 東京証券取引所第 2 部 | |
| 資本金 | 2,897 百万円 (2019 年 3 月末) | |
| 発行済株式数 | 22,122,400 株、自己株式内数 380,336 株 (2019 年 3 月末) | |
| 特色 | <ul style="list-style-type: none">● 中国でダントツの市場シェア、グローバルベースで最大級● 顧客数 15,000 社 (日本で 6,000 社、中国で 8,000 社、その他で 1,000 社)● 高付加価値の戦略製品に注力 | |
| 事業内容 | . 金型用部品事業 | |
| 代表者 | 代表取締役 / 社長執行役員 / CEO : 武田 雅亮 | |
| 主要株主 | エム・ティ興産 12.7%、森久保 有司 7.4% (2019 年 3 月末) | |
| 本社 | 東京都品川区 | |
| 従業員数 | 連結 4,282 名、単体 982 名 (2019 年 3 月末) | |

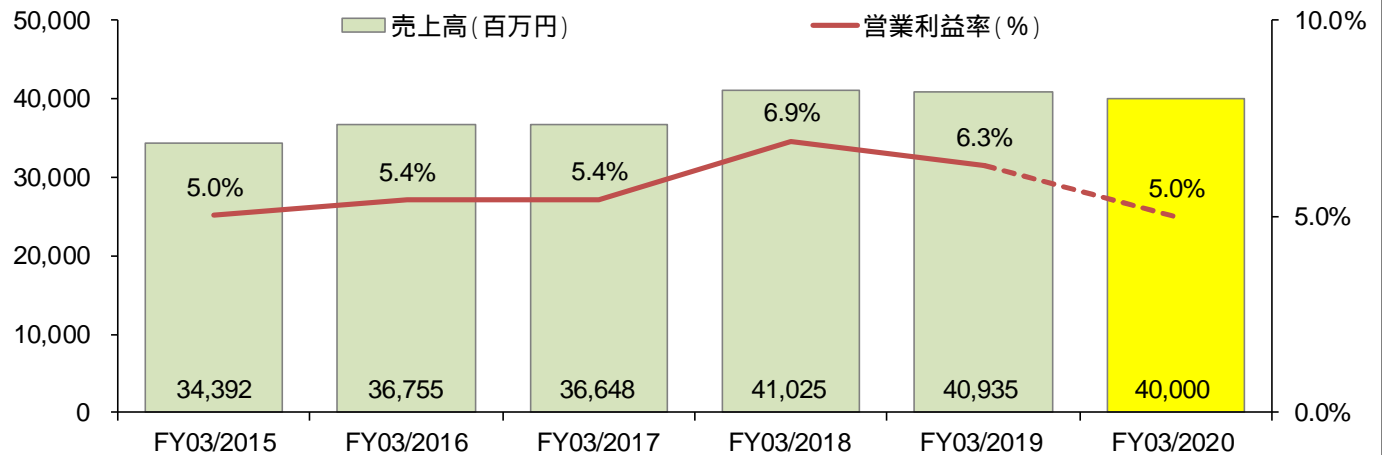
出所 : 会社データ

3.0 業績推移

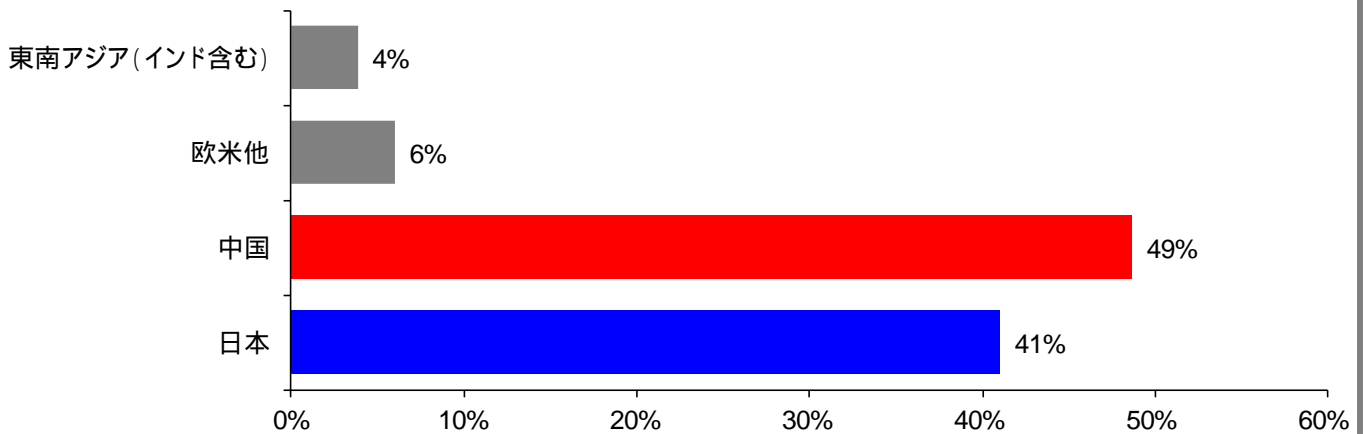
2019年3月期

2019年3月期は、売上高 40,935 百万円（前年比 0.2%減）、営業利益 2,578 百万円（9.3%減）、経常利益 2,547 百万円（6.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 960 百万円（46.3%減）での着地となった。また、営業利益率 6.3%（0.6%ポイント低下）である。当初の会社予想との比較では、下振れた業績推移である。下振れ幅は、売上高で 1,065 百万円（2.5%）、営業利益で 342 百万円（11.7%）、経常利益で 253 百万円（9.0%）、当期純利益で 1,110 百万円（53.6%）である。

売上高と営業利益率



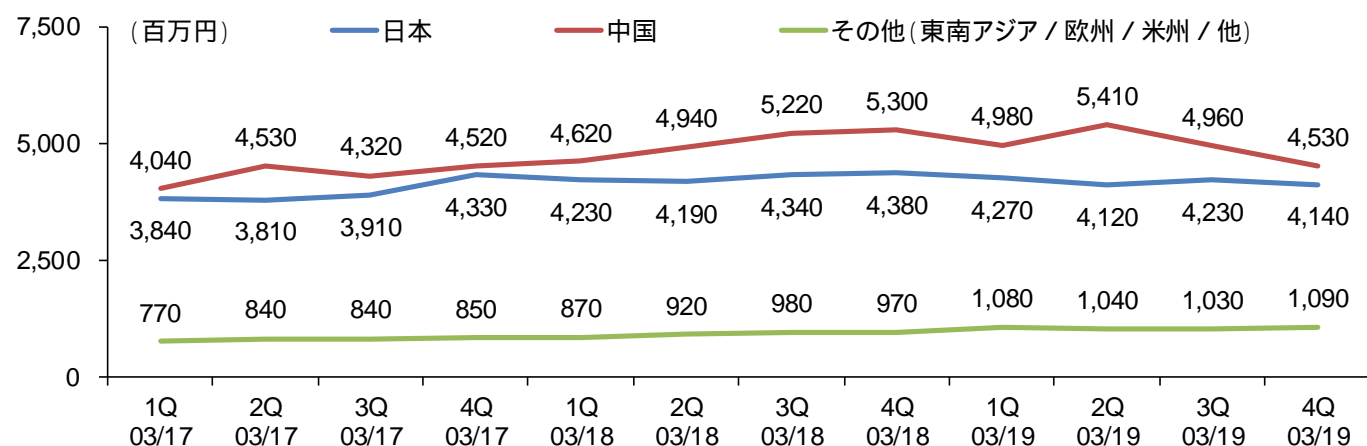
売上高構成比（地域別 / 弊社推測）



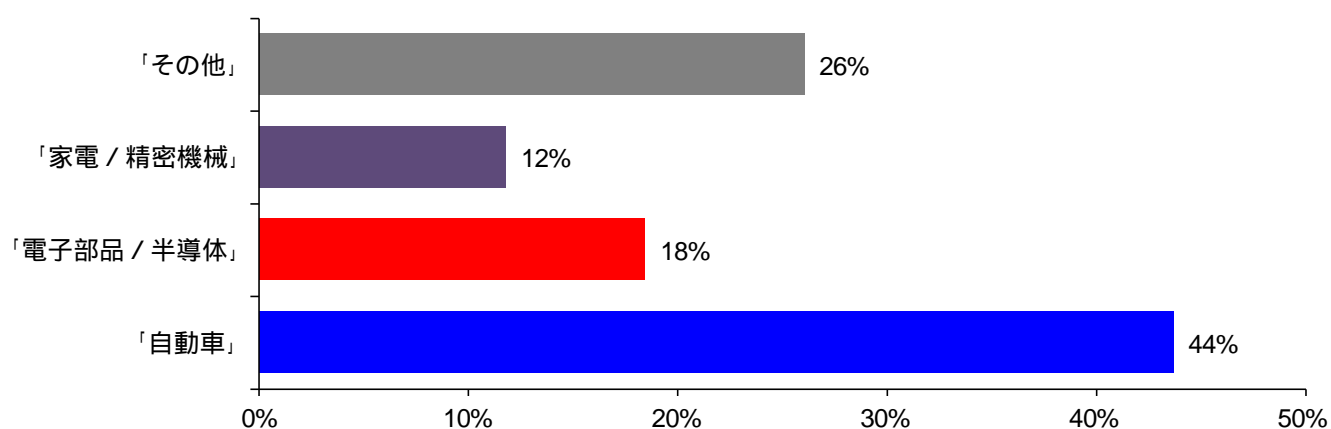
出所：会社データ、弊社計算

地域別の売上高では、日本で 523 百万円（3.0%）下振れ、中国で 801 百万円（3.9%）下振れ、その他（東南アジア / 欧州 / 米州 / 他）で 359 百万円（9.2%）上振れである。中国においては、米中貿易摩擦の進捗に伴う想定外のマイナス影響が発生している一方、日本においてもこれに起因して同様のマイナス影響が発生している模様とのことである。ただし、その他（東南アジア / 欧州 / 米州 / 他）に関しては、現地の販売代理店を通じた拡販が奏功している欧州などでの売上高が上振れている模様である。

売上高（地域別）



売上高構成比（業種別）

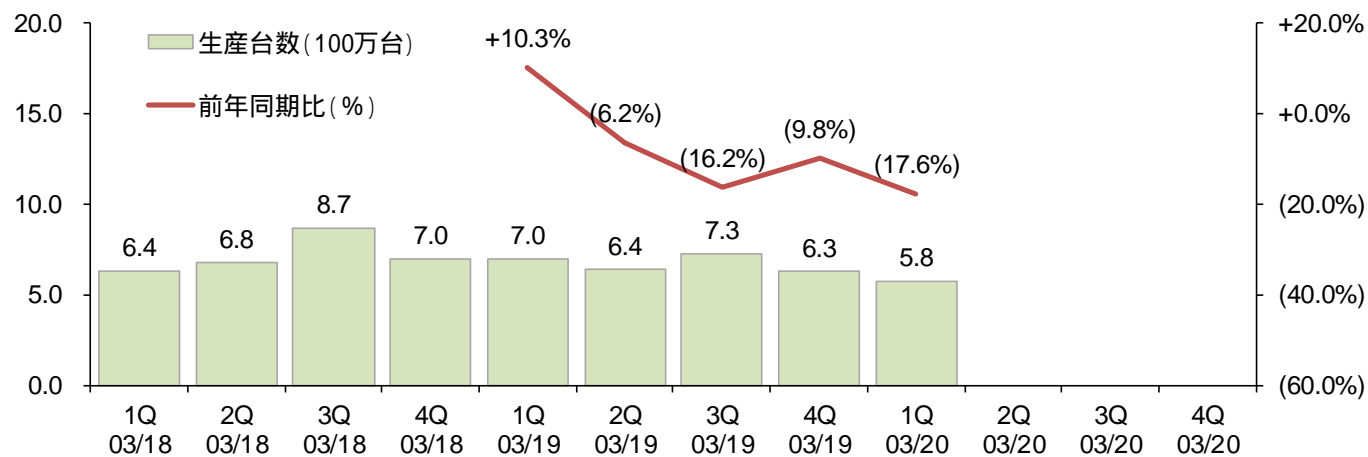


出所：会社データ、弊社計算

2019年3月期の実績としては、日本で売上高 16,777 百万円（2.2%減）、中国で売上高 19,899 百万円（1.0%減）、その他（アジア/欧州/米州/他）で売上高 4,259 百万円（13.0%増）である。日本における業種別では、「自動車」、「電子部品/半導体」など、全般的に売上高が伸び悩んでいるとのことである。中国での売上高は、第1四半期に引き続いて第2四半期においても前年同期に対して10%近い増加を示しているものの、第3四半期において減少に転じており、第4四半期においては減少幅がより大きくなっている。また、2019年3月期においては、16.69円/人民元（2018年3月期：16.64円/人民元）と、為替変動が限定的に留まったため、現地通貨ベースでの売上高の動向もほぼ同等の様相である。また、その他（アジア/欧州/米州/他）においては、売上高の半分近くを占めると推測される欧州における売上高が、特に好調に推移している様相である。

業種別では、「自動車」で売上高 17,877 百万円（2.8%減）、「電子部品/半導体」で売上高 7,558 百万円（4.3%減）、「家電/精密機器」で売上高 4,837 百万円（1.0%増）、「その他」で売上高 10,662 百万円（7.2%増）である。「自動車」での減収に関しては、日本でも中国でも新車プロジェクトが遅延していることもあり、自動車の生産台数が伸び悩んでおり、これが大きな影響を及ぼしている様相である。「電子部品/半導体」での減収に関しては、グローバルベースでスマートフォンの生産台数が減少する方向性にあることが、同社に減収をもたらしているとされている。「家電/精密機器」の微増収に関しては、精密機器に関連した売上高が堅調に推移しているところが大きいとされている。一方、家電に関連した売上高に限っては、軟調な推移を余儀なくされているとのことである。そして、「その他」での増収に関しては、食品/飲料関係などが好調な推移を続けていることが挙げられており、ここからの影響が特に大きいとされている。

中国の自動車生産台数



出所：自動車産業ポータル「MARK LINES」

また、同社の連結損益計算書などにおいては、中国での売上高は3ヵ月遅れで計上されている。親会社の決算月が3月であるのに対して、中国の子会社の決算月が12月であることが背景であり、少なくとも日本においては往々にして採用されている一般的な会計処理である。2019年3月期の中国においては、第1四半期で売上高4,980百万円(7.8%増)、第2四半期で売上高5,410百万円(9.5%増)、第3四半期で売上高4,960百万円(5.0%減)、第4四半期で売上高4,530百万円(14.5%減)である。先述においては以上の数値に基づいて、第3四半期より中国での売上高は減少に転じていると述べているのだが、この減少が実際に発生しているのは第2四半期(7-9月)であり、中国での自動車生産台数が増加から減少に転じたのと同じタイミングである。

同社の会計期間である2019年3月期第1四半期(2018年4月~6月)における中国での自動車生産台数は、前年同期に対して10.3%増である。そして、ここからの影響が及ぼされると考えられるのは、その次の四半期である第2四半期における中国での売上高の増減率である。先述の通り9.5%増であり、両者はほぼ一致している。第2四半期においては、それぞれ、6.2%減、5.0%減であり、第3四半期においては、それぞれ、16.2%減、14.5%減である。以上に鑑みれば、同社の中国での売上高は、現地での自動車生産台数の変動による影響を一定水準以上に及んで受けざるを得ない模様である。

この中国での自動車生産台数の推移においては、米中貿易摩擦に起因するマイナス影響がかなり大きいとされている。一方、将来に向けての影響に関しては不透明感が大きい。ただし、短期的には、現地での自動車生産台数の推移が、同社が計上する売上高の先行指標となる側面があると考えられよう。例えば、2020年3月期第1四半期に向けては、2019年3月期第4四半期(2019年1月~3月)における6.3百万台(9.8%減)がそれに相当する。また、2020年3月期第1四半期では5.8百万台(17.6%減)と、中国での自動車生産においては未だ回復感が認められない。同社における第2四半期における中国での売上高の動向においても同様となる可能性が高い。

一方、同社として売上高40,935百万円(0.2%減)であるに対して、売上総利益11,472百万円(1.6%減)、販売管理費8,893百万円(0.9%増)であり、売上総利益率28.0%(0.4%ポイント低下)、売上高販売管理費率21.7%(0.2%ポイント上昇)である。売上高が伸び悩んでいるものの、売上総利益率の低下が限定的に留まっており、販売管理費の増加も限定的に留まっている。その結果、営業利益率6.3%(0.6%ポイント低下)と、営業利益率の低下も限定的に留まっている。

また、営業利益は前年に対して純減 264 百万円であり、その要因としては、売上高の減少で純減 25 百万円、原価率の上昇で純減 161 百万円、販売管理費の増加で純減 78 百万円とのことである。売上高の減少の内容は既に述べた通りであるが、自社で生産している製品に係る減少が特に大きかったことから、工場の操業状況の悪化の度合いも大きくなり、原価率を押し上げているとのことである。後述する通り、同社は、金型用部品の生産及び仕入販売の両方に関与している。一方、販売管理費に関しては、費用削減への注力に起因する効果が発生している一方で、将来に向けての研究開発や減価償却の増加などが発生しているとのことである。

上述の通り、2019 年 3 月期においては売上高の変動が限定的であるため、営業利益の変動も限定的であるのだが、同社によれば、そもそも固定費が大きく変動費が小さいため限界利益率が高いことが、同社の費用構造の特徴とのことである。例えば、2020 年 3 月期に対する会社予想では、第 2 四半期累計期間で売上高 18,400 百万円（12.1%減）、営業利益 630 百万円（54.2%減）、営業利益率 3.4%（3.2%ポイント低下）が見込まれている。当該期間を通して米中貿易摩擦によるマイナス影響が発生し、売上高の減少が大きくなることが織り込まれており、損益はかなり大きく減少することが織り込まれている。

一方、親会社株主に帰属する当期純利益は大幅に減少しており、当初の会社予想との比較においては大幅な未達を余儀なくされている。同社が注力してきたベトナム工場（設立：2015 年 12 月、本格稼働開始：2016 年 10 月）での半製品の生産の立ち上がりが、当初の想定との比較で遅延しており、これに際して特別損失として当初の会社予想に織り込まれていなかった減損損失 848 百万円が計上されているからである。生産体制の確立が遅れていることに加えて、市況が悪化していることもあり、将来に向けてのキャッシュフローの見込みが下方修正されているとのことである。ただし、ベトナム工場の位置付けなども含めて、同社の中期経営計画「バリュークリエーション 2020」（2017 年 3 月期～2021 年 3 月期）の考え方に変わりはなく、ベトナム工場では、2019 年 3 月頃よりカタログで販売する標準品の生産を立ち上げ始めているとのことである。

そして、2019 年 3 月期の期末においては、資産合計 31,155 百万円、自己資本 15,685 百万円（自己資本比率 50.4%）に対して、ネットデット 3,499 百万円（割賦未払金加算済み / 加算前：3,088 百万円）と、期初の 2,561 百万円との比較ではネットデットが 938 百万円増加している。ベトナム工場への投資に際する資金決済などに伴う現金の拠出が引き続いたことが大きな影響を及ぼしているとのことである。これに対しては、基本的に有利子負債での調達で対応しているとのことであるが、現預金をやや取り崩すことによって対応したところもあるとのことである。

2019年3月期に対する会社予想と実績

| 連結通期 (百万円) | 発表日 | イベント | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する当期純利益 |
|-------------------|------------|--------|---------|---------|---------|----------------------|
| FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 42,000 | 2,920 | 2,800 | 2,070 |
| FY03/2019会予 | 2018年8月9日 | 1Q決算発表 | 42,000 | 2,920 | 2,800 | 2,070 |
| FY03/2019会予 | 2018年11月9日 | 2Q決算発表 | 41,000 | 2,500 | 2,400 | 1,750 |
| | | 増減額 | (1,000) | (420) | (400) | (320) |
| | | 増減率 | (2.4%) | (14.4%) | (14.3%) | (15.5%) |
| FY03/2019会予 | 2019年2月13日 | 3Q決算発表 | 41,000 | 2,500 | 2,400 | 1,750 |
| FY03/2019会予 | 2019年4月12日 | 業績予想修正 | 40,900 | 2,550 | 2,500 | 1,000 |
| | | 増減額 | (100) | 50 | 100 | (750) |
| | | 増減率 | (0.2%) | 2.0% | 4.2% | (42.9%) |
| FY03/2019実績 | 2019年5月13日 | 4Q決算発表 | 40,935 | 2,578 | 2,547 | 960 |
| | | 増減額 | 35 | 28 | 47 | (40) |
| | | 増減率 | 0.1% | 1.1% | 1.9% | (4.0%) |
| FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 42,000 | 2,920 | 2,800 | 2,070 |
| FY03/2019実績 | 2019年5月13日 | 4Q決算発表 | 40,935 | 2,578 | 2,547 | 960 |
| | | 増減額 | (1,065) | (342) | (253) | (1,110) |
| | | 増減率 | (2.5%) | (11.7%) | (9.0%) | (53.6%) |
| 連結半期 (百万円) | 発表日 | イベント | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 |
| 1Q-2Q FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 21,135 | 1,480 | 1,418 | 1,077 |
| 1Q-2Q FY03/2019会予 | 2018年8月9日 | 1Q決算発表 | 21,135 | 1,480 | 1,418 | 1,077 |
| 1Q-2Q FY03/2019実績 | 2018年11月9日 | 2Q決算発表 | 20,937 | 1,374 | 1,340 | 1,005 |
| | | 増減額 | (198) | (106) | (78) | (72) |
| | | 増減率 | (0.9%) | (7.2%) | (5.5%) | (6.7%) |
| 1Q-2Q FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 21,135 | 1,480 | 1,418 | 1,077 |
| 1Q-2Q FY03/2019実績 | 2018年11月9日 | 2Q決算発表 | 20,937 | 1,374 | 1,340 | 1,005 |
| | | 増減額 | (198) | (106) | (78) | (72) |
| | | 増減率 | (0.9%) | (7.2%) | (5.5%) | (6.7%) |
| 連結半期 (百万円) | 発表日 | イベント | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属 する四半期純利益 |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 20,865 | 1,440 | 1,382 | 993 |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2018年8月9日 | 1Q決算発表 | 20,865 | 1,440 | 1,382 | 993 |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2018年11月9日 | 2Q決算発表 | 20,063 | 1,126 | 1,060 | 745 |
| | | 増減額 | (802) | (314) | (322) | (248) |
| | | 増減率 | (3.8%) | (21.8%) | (23.3%) | (25.0%) |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2019年2月13日 | 3Q決算発表 | 20,063 | 1,126 | 1,060 | 745 |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2019年4月12日 | 業績予想修正 | 19,963 | 1,176 | 1,160 | (5) |
| | | 増減額 | (100) | 50 | 100 | (750) |
| | | 増減率 | (0.5%) | 4.4% | 9.4% | - |
| 3Q-4Q FY03/2019実績 | 2019年5月13日 | 4Q決算発表 | 19,998 | 1,204 | 1,207 | (45) |
| | | 増減額 | 35 | 28 | 47 | (40) |
| | | 増減率 | 0.2% | 2.4% | 4.1% | - |
| 3Q-4Q FY03/2019会予 | 2018年5月11日 | 4Q決算発表 | 20,865 | 1,440 | 1,382 | 993 |
| 3Q-4Q FY03/2019実績 | 2019年5月13日 | 4Q決算発表 | 19,998 | 1,204 | 1,207 | (45) |
| | | 増減額 | (867) | (236) | (175) | (1,038) |
| | | 増減率 | (4.2%) | (16.4%) | (12.7%) | - |

出所：会社データ、弊社計算

損益計算書（四半期累計、四半期）

| 損益計算書 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|------------------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q累計 03/2018 | 3Q累計 03/2018 | 4Q累計 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q累計 03/2019 | 3Q累計 03/2019 | 4Q累計 03/2019 | | |
| 売上高 | 9,733 | 19,800 | 30,354 | 41,025 | 10,342 | 20,937 | 31,165 | 40,935 | (89) | |
| 売上原価 | 6,960 | 14,155 | 21,699 | 29,367 | 7,390 | 15,036 | 22,264 | 29,463 | +96 | |
| 売上総利益 | 2,773 | 5,644 | 8,654 | 11,658 | 2,951 | 5,900 | 8,900 | 11,472 | (186) | |
| 販売費及び一般管理費 | 2,072 | 4,239 | 6,429 | 8,814 | 2,236 | 4,526 | 6,719 | 8,893 | +78 | |
| 営業利益 | 701 | 1,404 | 2,225 | 2,843 | 714 | 1,374 | 2,181 | 2,578 | (264) | |
| 営業外損益 | 10 | (5) | (42) | (111) | (32) | (34) | (22) | (31) | +80 | |
| 経常利益 | 711 | 1,398 | 2,182 | 2,731 | 682 | 1,340 | 2,158 | 2,547 | (184) | |
| 特別損益 | (60) | (65) | (67) | (215) | (6) | (7) | (11) | (897) | (681) | |
| 税金等調整前純利益 | 650 | 1,333 | 2,115 | 2,516 | 676 | 1,332 | 2,147 | 1,650 | (866) | |
| 法人税等合計 | 226 | 411 | 747 | 725 | 164 | 325 | 560 | 686 | (39) | |
| 非支配株主に帰属する純利益 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 3 | +1 | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 422 | 921 | 1,366 | 1,788 | 511 | 1,005 | 1,583 | 960 | (828) | |
| 売上高伸び率 | +12.4% | +10.9% | +12.7% | +11.9% | +6.3% | +5.7% | +2.7% | (0.2%) | - | |
| 営業利益伸び率 | +111.7% | +67.0% | +58.3% | +42.8% | +2.0% | (2.2%) | (2.0%) | (9.3%) | - | |
| 経常利益伸び率 | +115.4% | +76.6% | +62.8% | +45.7% | (4.0%) | (4.2%) | (1.1%) | (6.8%) | - | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益伸び率 | +103.5% | +67.6% | +50.3% | +30.0% | +20.9% | +9.1% | +15.9% | (46.3%) | - | |
| 売上総利益率 | 28.5% | 28.5% | 28.5% | 28.4% | 28.5% | 28.2% | 28.6% | 28.0% | (0.4%) | |
| 売上高販売管理費率 | 21.3% | 21.4% | 21.2% | 21.5% | 21.6% | 21.6% | 21.6% | 21.7% | +0.2% | |
| 営業利益率 | 7.2% | 7.1% | 7.3% | 6.9% | 6.9% | 6.6% | 7.0% | 6.3% | (0.6%) | |
| 経常利益率 | 7.3% | 7.1% | 7.2% | 6.7% | 6.6% | 6.4% | 6.9% | 6.2% | (0.4%) | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 4.3% | 4.7% | 4.5% | 4.4% | 4.9% | 4.8% | 5.1% | 2.3% | (2.0%) | |
| 法人税等合計 / 税金等調整前純利益 | 34.8% | 30.8% | 35.3% | 28.8% | 24.3% | 24.5% | 26.1% | 41.6% | +12.8% | |

| 損益計算書 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|------------------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q 03/2018 | 3Q 03/2018 | 4Q 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q 03/2019 | 3Q 03/2019 | 4Q 03/2019 | | |
| 売上高 | 9,733 | 10,066 | 10,554 | 10,670 | 10,342 | 10,594 | 10,228 | 9,770 | (900) | |
| 売上原価 | 6,960 | 7,195 | 7,543 | 7,667 | 7,390 | 7,646 | 7,227 | 7,199 | (468) | |
| 売上総利益 | 2,773 | 2,871 | 3,010 | 3,003 | 2,951 | 2,948 | 3,000 | 2,571 | (432) | |
| 販売費及び一般管理費 | 2,072 | 2,167 | 2,189 | 2,385 | 2,236 | 2,289 | 2,193 | 2,174 | (211) | |
| 営業利益 | 701 | 703 | 820 | 618 | 714 | 659 | 807 | 397 | (221) | |
| 営業外損益 | 10 | (16) | (36) | (69) | (32) | (2) | 11 | (8) | +60 | |
| 経常利益 | 711 | 687 | 784 | 548 | 682 | 657 | 818 | 388 | (160) | |
| 特別損益 | (60) | (4) | (2) | (147) | (6) | (1) | (3) | (885) | (737) | |
| 税金等調整前純利益 | 650 | 683 | 781 | 401 | 676 | 655 | 814 | (497) | (898) | |
| 法人税等合計 | 226 | 184 | 335 | (21) | 164 | 161 | 234 | 125 | +146 | |
| 非支配株主に帰属する純利益 | 1 | - | - | - | 1 | - | 1 | - | - | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 422 | 498 | 445 | 422 | 511 | 494 | 578 | (623) | (1,045) | |
| 売上高伸び率 | +12.4% | +9.6% | +16.2% | +9.8% | +6.3% | +5.2% | (3.1%) | (8.4%) | - | |
| 営業利益伸び率 | +111.7% | +38.0% | +45.4% | +5.6% | +2.0% | (6.3%) | (1.6%) | (35.8%) | - | |
| 経常利益伸び率 | +115.4% | +48.9% | +42.9% | +2.9% | (4.0%) | (4.4%) | +4.4% | (29.2%) | - | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益伸び率 | +103.5% | +45.8% | +23.8% | (9.5%) | +20.9% | (0.9%) | +29.9% | - | - | |
| 売上総利益率 | 28.5% | 28.5% | 28.5% | 28.1% | 28.5% | 27.8% | 29.3% | 26.3% | (1.8%) | |
| 売上高販売管理費率 | 21.3% | 21.5% | 20.7% | 22.4% | 21.6% | 21.6% | 21.4% | 22.3% | (0.1%) | |
| 営業利益率 | 7.2% | 7.0% | 7.8% | 5.8% | 6.9% | 6.2% | 7.9% | 4.1% | (1.7%) | |
| 経常利益率 | 7.3% | 6.8% | 7.4% | 5.1% | 6.6% | 6.2% | 8.0% | 4.0% | (1.2%) | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 4.3% | 5.0% | 4.2% | 4.0% | 4.9% | 4.7% | 5.7% | (6.4%) | (10.3%) | |
| 法人税等合計 / 税金等調整前純利益 | 34.8% | 27.1% | 42.9% | (5.3%) | 24.3% | 24.7% | 28.8% | - | - | |

出所：会社データ、弊社計算

地域別売上高（四半期累計、四半期）

| 地域別売上高 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|--------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q累計 03/2018 | 3Q累計 03/2018 | 4Q累計 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q累計 03/2019 | 3Q累計 03/2019 | 4Q累計 03/2019 | | |
| 日本 | 4,230 | 8,420 | 12,760 | 17,153 | 4,270 | 8,390 | 12,620 | 16,777 | (376) | |
| 中国 | 4,620 | 9,560 | 14,780 | 20,102 | 4,980 | 10,390 | 15,350 | 19,899 | (203) | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | 870 | 1,790 | 2,770 | 3,769 | 1,080 | 2,120 | 3,150 | 4,259 | +490 | |
| 売上高 | 9,733 | 19,800 | 30,354 | 41,025 | 10,342 | 20,937 | 31,165 | 40,935 | (89) | |
| 日本 | +10.1% | +10.0% | +10.3% | +7.9% | +0.9% | (0.3%) | (1.0%) | (2.2%) | - | |
| 中国 | +14.4% | +11.6% | +14.7% | +15.3% | +7.8% | +8.7% | +3.8% | (1.0%) | - | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | +13.7% | +11.9% | +13.4% | +13.6% | +24.2% | +18.5% | +13.5% | +13.0% | - | |
| 売上高(前年比) | +12.4% | +10.9% | +12.7% | +11.9% | +6.3% | +5.7% | +2.7% | (0.2%) | - | |
| 日本 | 43.5% | 42.5% | 42.0% | 41.8% | 41.3% | 40.1% | 40.5% | 41.0% | - | |
| 中国 | 47.5% | 48.3% | 48.7% | 49.0% | 48.2% | 49.6% | 49.3% | 48.6% | - | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | 8.9% | 9.0% | 9.1% | 9.2% | 10.4% | 10.1% | 10.1% | 10.4% | - | |
| 売上高(構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | - | |
| 地域別売上高 (百万円) | 連結実績 1Q 03/2018 | 連結実績 2Q 03/2018 | 連結実績 3Q 03/2018 | 連結実績 4Q 03/2018 | 連結実績 1Q 03/2019 | 連結実績 2Q 03/2019 | 連結実績 3Q 03/2019 | 連結実績 4Q 03/2019 | 前年比 純増減 | |
| 日本 | 4,230 | 4,190 | 4,340 | 4,380 | 4,270 | 4,120 | 4,230 | 4,140 | (240) | |
| 中国 | 4,620 | 4,940 | 5,220 | 5,300 | 4,980 | 5,410 | 4,960 | 4,530 | (770) | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | 870 | 920 | 980 | 970 | 1,080 | 1,040 | 1,030 | 1,090 | +120 | |
| 売上高 | 9,733 | 10,066 | 10,554 | 10,670 | 10,342 | 10,594 | 10,228 | 9,770 | (900) | |
| 日本 | +10.1% | +10.0% | +11.0% | +1.2% | +0.9% | (1.7%) | (2.5%) | (5.5%) | - | |
| 中国 | +14.4% | +9.1% | +20.8% | +17.3% | +7.8% | +9.5% | (5.0%) | (14.5%) | - | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | +13.7% | +9.5% | +16.7% | +14.1% | +24.2% | +13.0% | +5.1% | +12.4% | - | |
| 売上高(前年比) | +12.4% | +9.6% | +16.2% | +9.8% | +6.3% | +5.2% | (3.1%) | (8.4%) | - | |
| 日本 | 43.5% | 41.6% | 41.1% | 41.0% | 41.3% | 38.9% | 41.4% | 42.4% | - | |
| 中国 | 47.5% | 49.1% | 49.5% | 49.7% | 48.2% | 51.1% | 48.5% | 46.4% | - | |
| その他(東南アジア/欧州/米州/他) | 8.9% | 9.1% | 9.3% | 9.1% | 10.4% | 9.8% | 10.1% | 11.2% | - | |
| 売上高(構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | - | |

出所:会社データ、弊社計算

業種別売上高（四半期累計、四半期）

| 業種別売上高 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|------------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------------|------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q累計 03/2018 | 3Q累計 03/2018 | 4Q累計 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q累計 03/2019 | 3Q累計 03/2019 | 4Q累計 03/2019 | | |
| 「自動車」 | 4,550 | 9,040 | 13,740 | 18,390 | 4,610 | 9,120 | 13,610 | 17,877 | - | |
| 「電子部品 / 半導体」 | 1,840 | 3,840 | 5,900 | 7,890 | 1,970 | 3,980 | 5,880 | 7,558 | - | |
| 「家電 / 精密機械」 | 1,150 | 2,360 | 3,550 | 4,790 | 1,220 | 2,460 | 3,660 | 4,837 | - | |
| 「その他」 | 2,190 | 4,550 | 7,130 | 9,940 | 2,520 | 5,330 | 7,940 | 10,662 | - | |
| 売上高 | 9,733 | 19,800 | 30,354 | 41,025 | 10,342 | 20,937 | 31,165 | 40,935 | (89) | |
| 「自動車」 | +16.1% | +11.5% | +11.4% | +9.6% | +1.3% | +0.9% | (0.9%) | (2.8%) | - | |
| 「電子部品 / 半導体」 | +10.8% | +10.0% | +14.1% | +12.7% | +7.1% | +3.6% | (0.3%) | (4.3%) | - | |
| 「家電 / 精密機械」 | +0.9% | +5.8% | +6.6% | +6.9% | +6.1% | +4.2% | +3.1% | +1.0% | - | |
| 「その他」 | +13.5% | +13.5% | +16.9% | +18.3% | +15.1% | +17.1% | +11.4% | +7.2% | - | |
| 売上高 (前年比) | +12.4% | +10.9% | +12.7% | +11.9% | +6.3% | +5.7% | +2.7% | (0.2%) | - | |
| 「自動車」 | 46.7% | 45.7% | 45.3% | 44.8% | 44.6% | 43.6% | 43.7% | 43.7% | - | |
| 「電子部品 / 半導体」 | 18.9% | 19.4% | 19.4% | 19.2% | 19.0% | 19.0% | 18.9% | 18.5% | - | |
| 「家電 / 精密機械」 | 11.8% | 11.9% | 11.7% | 11.7% | 11.8% | 11.7% | 11.7% | 11.8% | - | |
| 「その他」 | 22.5% | 23.0% | 23.5% | 24.2% | 24.4% | 25.5% | 25.5% | 26.0% | - | |
| 売上高 (構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | - | |
| 業種別売上高 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
| | 1Q 03/2018 | 2Q 03/2018 | 3Q 03/2018 | 4Q 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q 03/2019 | 3Q 03/2019 | 4Q 03/2019 | | |
| 「自動車」 | 4,550 | 4,490 | 4,700 | 4,630 | 4,610 | 4,510 | 4,490 | 4,240 | (390) | |
| 「電子部品 / 半導体」 | 1,840 | 2,000 | 2,060 | 1,980 | 1,970 | 2,010 | 1,900 | 1,650 | (330) | |
| 「家電 / 精密機械」 | 1,150 | 1,210 | 1,190 | 1,230 | 1,220 | 1,240 | 1,200 | 1,160 | (70) | |
| 「その他」 | 2,190 | 2,360 | 2,580 | 2,810 | 2,520 | 2,810 | 2,610 | 2,700 | (110) | |
| 売上高 | 9,733 | 10,066 | 10,554 | 10,670 | 10,342 | 10,594 | 10,228 | 9,770 | (900) | |
| 「自動車」 | +16.1% | +7.2% | +11.4% | +4.0% | +1.3% | +0.4% | (4.5%) | (8.4%) | - | |
| 「電子部品 / 半導体」 | +10.8% | +9.3% | +22.6% | +8.2% | +7.1% | +0.5% | (7.8%) | (16.7%) | - | |
| 「家電 / 精密機械」 | +0.9% | +11.0% | +8.2% | +7.0% | +6.1% | +2.5% | +0.8% | (5.7%) | - | |
| 「その他」 | +13.5% | +13.5% | +23.4% | +22.2% | +15.1% | +19.1% | +1.2% | (3.9%) | - | |
| 売上高 (前年比) | +12.4% | +9.6% | +16.2% | +9.8% | +6.3% | +5.2% | (3.1%) | (8.4%) | - | |
| 「自動車」 | 46.7% | 44.6% | 44.5% | 43.4% | 44.6% | 42.6% | 43.9% | 43.4% | - | |
| 「電子部品 / 半導体」 | 18.9% | 19.9% | 19.5% | 18.6% | 19.0% | 19.0% | 18.6% | 16.9% | - | |
| 「家電 / 精密機械」 | 11.8% | 12.0% | 11.3% | 11.5% | 11.8% | 11.7% | 11.7% | 11.9% | - | |
| 「その他」 | 22.5% | 23.4% | 24.4% | 26.3% | 24.4% | 26.5% | 25.5% | 27.6% | - | |
| 売上高 (構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | - | |

出所: 会社データ、弊社計算

貸借対照表（四半期）

| 貸借対照表 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|----------------|------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q 03/2018 | 3Q 03/2018 | 4Q 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q 03/2019 | 3Q 03/2019 | 4Q 03/2019 | | |
| 現金及び預金 | 2,934 | 3,408 | 3,594 | 3,770 | 3,735 | 2,456 | 3,618 | 3,579 | (191) | |
| 受取手形及び売掛金 | 11,350 | 11,442 | 11,423 | 12,095 | 11,816 | 11,654 | 11,065 | 10,988 | (1,107) | |
| たな卸資産 | 3,835 | 4,020 | 4,248 | 4,425 | 4,489 | 4,649 | 4,938 | 4,663 | +237 | |
| その他 | 531 | 936 | 866 | 549 | 561 | 685 | 435 | 327 | (222) | |
| 流動資産 | 18,652 | 19,808 | 20,134 | 20,842 | 20,602 | 19,445 | 20,057 | 19,559 | (1,282) | |
| 有形固定資産 | 8,543 | 8,966 | 9,444 | 9,939 | 10,112 | 10,228 | 10,884 | 9,972 | +32 | |
| 無形固定資産 | 1,202 | 1,173 | 1,150 | 1,157 | 1,145 | 1,136 | 1,084 | 1,001 | (155) | |
| 投資その他の資産合計 | 392 | 357 | 333 | 621 | 717 | 713 | 604 | 621 | - | |
| 固定資産 | 10,138 | 10,496 | 10,929 | 11,718 | 11,975 | 12,079 | 12,572 | 11,595 | (122) | |
| 資産合計 | 28,790 | 30,304 | 31,063 | 32,560 | 32,577 | 31,524 | 32,630 | 31,155 | (1,405) | |
| 支払手形及び買掛金他 | 4,531 | 4,924 | 4,726 | 4,597 | 4,968 | 4,937 | 4,352 | 4,148 | (448) | |
| 短期借入金 | 4,236 | 4,298 | 4,368 | 3,730 | 4,135 | 3,240 | 4,266 | 4,326 | +595 | |
| その他 | 2,538 | 2,973 | 3,145 | 4,322 | 3,338 | 3,013 | 3,312 | 3,056 | (1,266) | |
| 流動負債 | 11,305 | 12,197 | 12,239 | 12,649 | 12,441 | 11,192 | 11,932 | 11,531 | (1,118) | |
| 長期借入金 | 2,273 | 2,015 | 1,916 | 2,151 | 2,376 | 2,273 | 2,465 | 2,341 | +190 | |
| その他 | 1,099 | 1,298 | 1,436 | 1,584 | 1,581 | 1,556 | 1,597 | 1,547 | (36) | |
| 固定負債 | 3,372 | 3,313 | 3,353 | 3,736 | 3,957 | 3,829 | 4,062 | 3,889 | +153 | |
| 負債合計 | 14,678 | 15,510 | 15,593 | 16,385 | 16,398 | 15,022 | 15,994 | 15,420 | (965) | |
| 株主資本 | 13,878 | 14,376 | 14,674 | 15,096 | 15,388 | 15,887 | 16,124 | 15,500 | +403 | |
| その他合計 | 233 | 417 | 795 | 1,077 | 789 | 615 | 510 | 234 | (843) | |
| 純資産 | 14,112 | 14,794 | 15,470 | 16,174 | 16,178 | 16,502 | 16,635 | 15,734 | (440) | |
| 負債純資産合計 | 28,790 | 30,304 | 31,063 | 32,560 | 32,577 | 31,524 | 32,630 | 31,155 | (1,405) | |
| 自己資本 | 14,099 | 14,777 | 15,448 | 16,148 | 16,147 | 16,471 | 16,595 | 15,686 | (462) | |
| 有利子負債 | 6,509 | 6,314 | 6,285 | 5,882 | 6,511 | 5,514 | 6,731 | 6,668 | +786 | |
| ネットデット | 3,574 | 2,905 | 2,690 | 2,111 | 2,775 | 3,057 | 3,113 | 3,088 | +977 | |
| 自己資本比率 | 49.0% | 48.8% | 49.7% | 49.6% | 49.6% | 52.2% | 50.9% | 50.4% | +0.8% | |
| ネットデットエクワイティ比率 | 25.4% | 19.7% | 17.4% | 13.1% | 17.2% | 18.6% | 18.8% | 19.7% | +6.6% | |
| ROE(12ヵ月) | 11.5% | 12.8% | 13.1% | 11.8% | 12.4% | 12.0% | 12.5% | 6.0% | (5.8%) | |
| ROA(12ヵ月) | 8.0% | 8.6% | 9.3% | 8.8% | 8.8% | 8.6% | 8.5% | 8.0% | (0.8%) | |
| 在庫回転日数 | 50 | 51 | 51 | 53 | 55 | 55 | 62 | 59 | - | |
| 当座比率 | 126% | 122% | 123% | 125% | 125% | 126% | 123% | 126% | - | |
| 流動比率 | 165% | 162% | 164% | 165% | 166% | 174% | 168% | 170% | - | |

出所：会社データ、弊社計算

キャッシュフロー計算書（四半期累計）

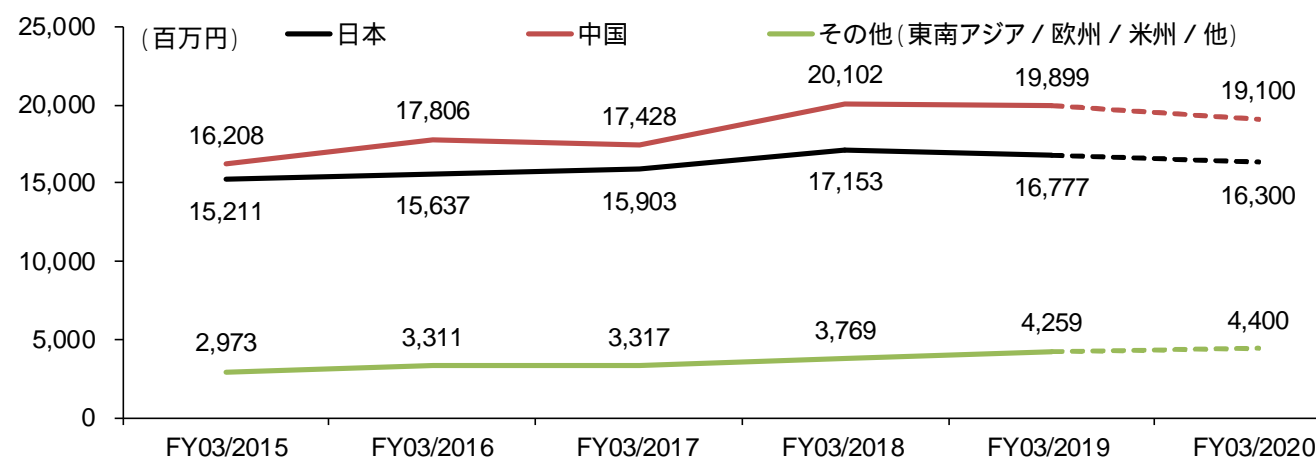
| キャッシュフロー計算書 (百万円) | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 連結実績 | 前年比 純増減 |
|------------------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|----------------|
| | 1Q 03/2018 | 2Q累計 03/2018 | 3Q累計 03/2018 | 4Q累計 03/2018 | 1Q 03/2019 | 2Q累計 03/2019 | 3Q累計 03/2019 | 4Q累計 03/2019 | |
| 営業活動によるキャッシュフロー | - | 1,882 | - | 3,393 | - | 949 | - | 3,185 | (208) |
| 投資活動によるキャッシュフロー | - | (1,043) | - | (2,335) | - | (1,373) | - | (3,253) | (917) |
| 営業活動CF + 投資活動CF | - | 838 | - | 1,058 | - | (423) | - | (68) | (1,126) |
| 財務活動によるキャッシュフロー | - | (657) | - | (738) | - | (761) | - | 74 | +812 |

出所：会社データ、弊社計算

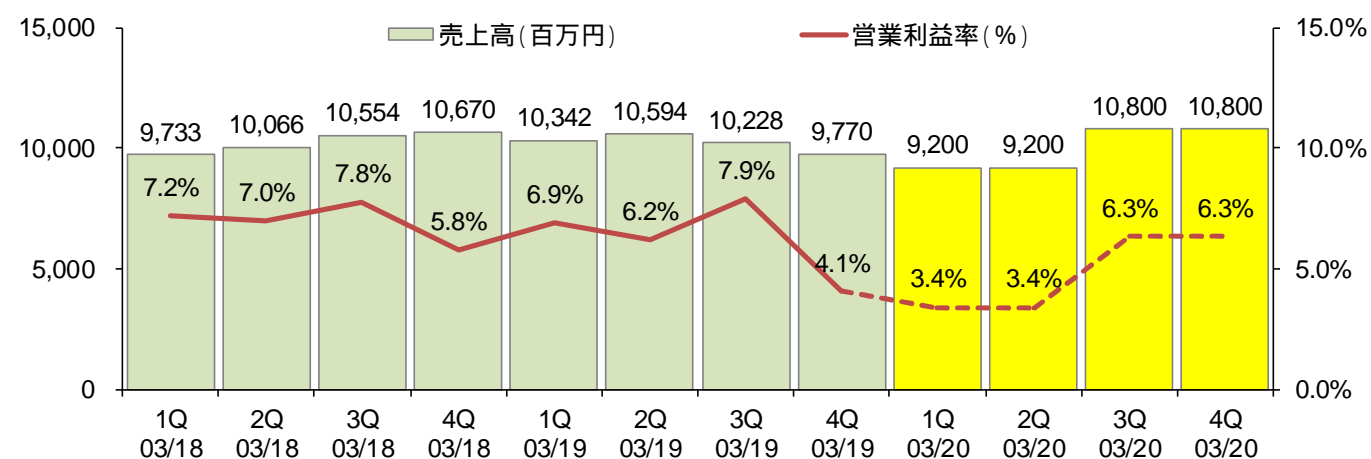
2020年3月期会社予想

2020年3月期に対する会社予想では、売上高40,000百万円（前年比2.3%減）、営業利益2,000百万円（22.4%減）、経常利益1,900百万円（25.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,400百万円（45.8%増）が見込まれている。また、営業利益率5.0%（1.3%ポイント低下）である。当期純利益の大幅な増加に関しては、2019年3月期に対して特別損失として計上された、ベトナム工場に係る減損損失848百万円が一巡することが大きな影響を及ぼす。

売上高（地域別）



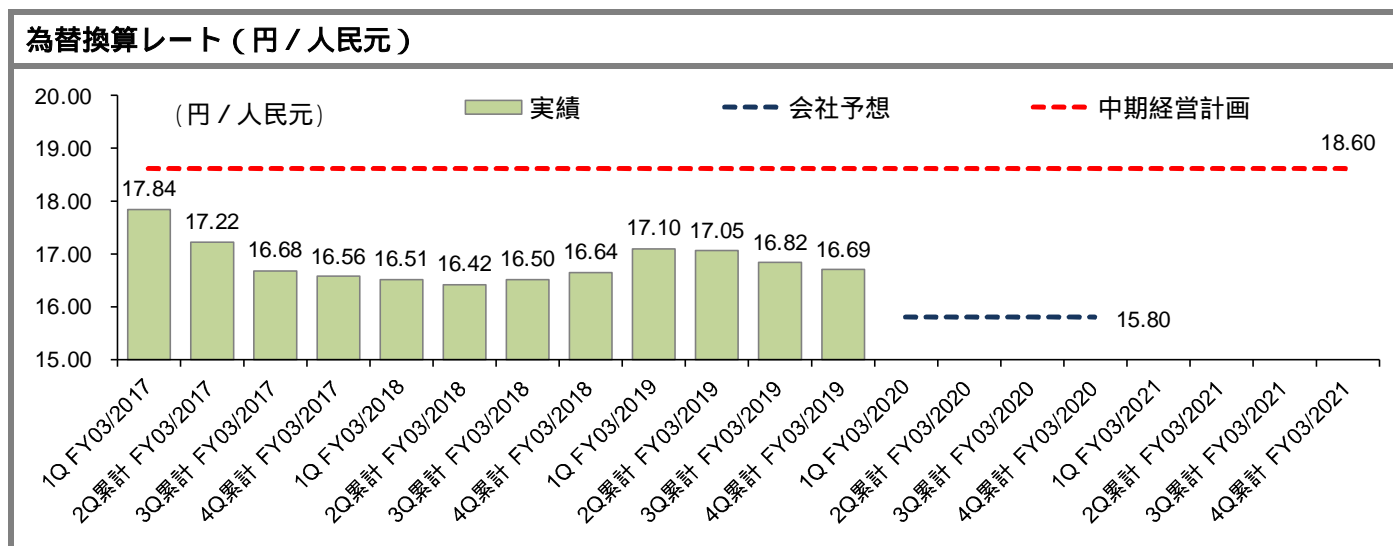
売上高と営業利益率



出所：会社データ、弊社計算（2020年3月期の各四半期：第2四半期累計期間及び下半期に対する会社予想を均等に按分）

一方、年間配当金予定16.80円（配当性向26.1%：第2四半期の期末で8.40円、第4四半期の期末で8.40円）である。同社は、安定かつ継続的な配当に加えて、業績連動により配当性向20%以上を目安としており、増配基調を維持しつつ、年間配当金を段階的に引き上げることを目標としている。2019年3月期に対しては、年間配当金16.75円（配当性向38.1%：第2四半期の期末で10.25円、第4四半期の期末で6.50円）である。これに鑑みれば、2020年3月期に向けては上述の目標が達成されることとなる。

同社によれば、2020年3月期に対する会社予想は、基本的に2019年3月期第4四半期における状況を基準とした前提を用いているとのことである。同社の会計期間としては、2019年3月期第4四半期において米中貿易摩擦が初めてフルに影響を及ぼしており、売上高9,770百万円、営業利益397百万円、営業利益率4.1%での着地となっている。ただし、2020年3月期に対する会社予想では、下半期に向けて四半期ベース（下半期の会社予想を均等に按分）で売上高10,800百万円、営業利益685百万円、営業利益率6.3%が織り込まれている。その影響を推測するには時期尚早であることから、下半期に向けては米中貿易摩擦による影響は織り込まれていない模様である。



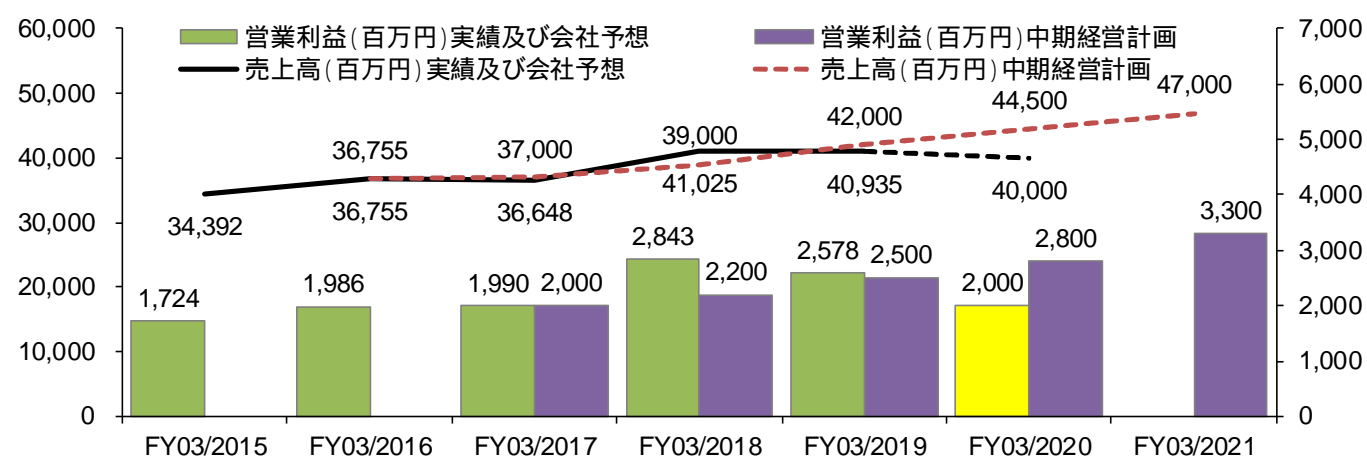
出所：会社データ、弊社計算

通期の会社予想の前提においては、日本で売上高16,300百万円（2.5%減）、中国で売上高19,100百万円（3.6%減）、その他（東南アジア／欧州／米州／他）で売上高4,400百万円（4.7%増）である。日本においては、微減収を想定しているものの、重点的に取引を強化する顧客や新規開拓を狙う見込み顧客を設定し、これをもって拡販を進めたいとのことである。中国においては、現状において売上高の過半を占めるとされる「自動車」以外の業種での拡販を目指す一方、新規製品／新規工法の開発を行うことで、高付加価値の戦略製品の拡販を図ることである。また、会社予想の前提においては、15.80円／人民元（2019年3月期：16.69円／人民元）と、為替が円高に振れることが織り込まれている。このため、中国での売上高に関しては、上述の通り邦貨ベースで増収率3.6%に対して、現地通貨ベースで増収率2%とのことである。その他（東南アジア／欧州／米州／他）に関しては、米中貿易摩擦の影響もあるのだが、引き続き増収を確保できる見通しであることが明らかにされている。

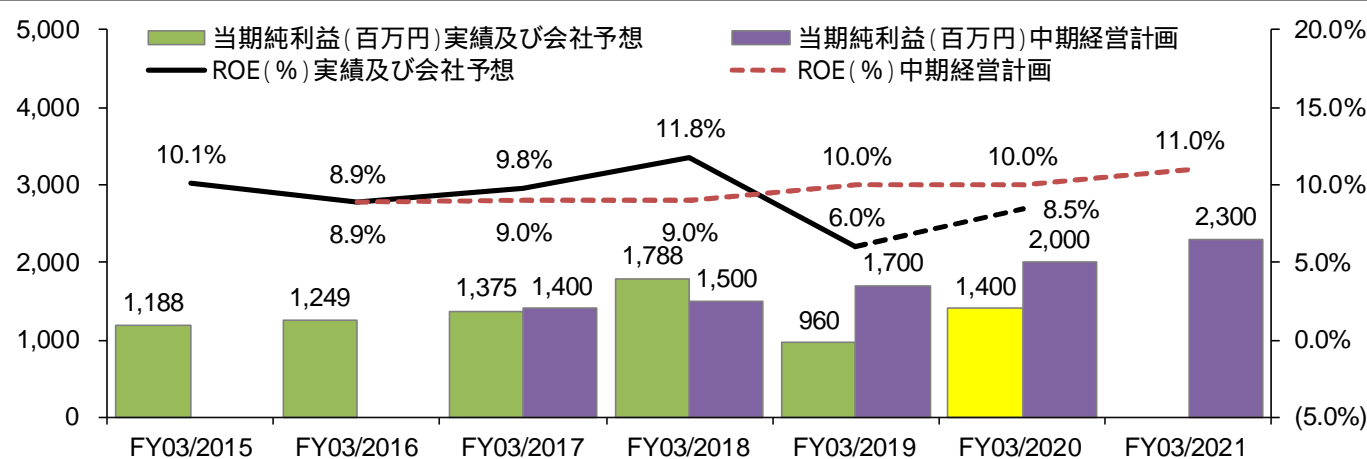
中長期業績見通し

2016年3月11日、同社は、中期経営計画「バリュークリエーション2020」(2017年3月期～2021年3月期)を公表しており、最終年度である2021年3月期に対して、売上高47,000百万円以上、営業利益3,300百万円以上、親会社株主に帰属する当期純利益2,300百万円以上を達成することが業績目標として掲げられている。また、為替レートに関する前提は18.60円/人民元である。一方、2016年3月期の実績を起点とした場合、2021年3月期に向けて年平均で増収率5.0%以上、営業利益の増加率10.7%以上が達成されることになる。更には、2021年3月期に対してROE11.0%を達成することも数値目標として掲げられている。また、この中期経営計画「バリュークリエーション2020」の3年目にあたる2019年3月期の実績を発表した同社は、2022年3月期及びそれ以降に向けての「ビヨンド2020」とも呼べる新たな中計経営計画を策定する過程にあることを示唆している。

中期経営計画「バリュークリエーション2020」：売上高及び営業利益



中期経営計画「バリュークリエーション2020」：当期純利益及びROE



出所：会社データ、弊社計算

一方、2020年3月期に対する会社予想では、売上高40,000百万円(前年比2.3%減)、営業利益2,000百万円(22.4%減)が見込まれている。中期経営計画「バリュークリエーション2020」の前提においては、2020年3月期に対して売上高44,500百万円、営業利益2,800百万円が織り込まれている。これに鑑みれば、2020年3月期は、中期経営計画の前提に対して売上高で4,500百万円(10.1%)下振れ、営業利益で800百万円(28.6%)下振れとなることが見込まれていることになる。

ここでの背景となるのは、米中貿易摩擦に伴うマイナス影響である。しかし、同社は、為替が円高に振れていることも影響を及ぼしているとしている。中期経営計画では 18.60 円 / 人民元が前提であるのに対して、会社予想では 15.80 円 / 人民元が前提である。この為替レートのギャップは中国の子会社における人民元建ての売上高及び損益を日本円に換算する際に直接的な影響を及ぼすとされている。同社が示唆するところによれば、この為替レートのギャップによって、同社としての 2020 年 3 月期における売上高が 3,800 百万円に及んで目減りすることである。

中期経営計画「バリュークリエーション 2020」においては、「販売 5 極体制の確立」、「お客様サービスの向上」、「高収益事業の推進及び R&D 強化」、「働き方改革」、以上が重点経営課題として掲げられている。

現状に至る経緯において日本よりも売上高が大きくなっている中国への進出に引き続いて、東南アジアへの進出が行われている。また、欧州及び米州への進出も実施されている。そして、以上の日本、中国、東南アジア、欧州、米州が、「販売 5 極体制の確立」における「5 極」である。2010 年にはインドへの進出、2012 年頃より東南アジアへの進出が本格化している一方、2013 年 8 月に行われたマレーシアの提携会社（パンサー社）の完全子会社化に伴い欧州への進出が本格化したとされている。同社は、この完全子会社化に際してパンサー社が保有していたドイツにおける現地の販売代理店を通した商流も引き継いでおり、これを通した欧州での拡販が奏功を続けている模様である。一方、米州への本格的な進出に向けては、その橋頭保として設立された米国販売拠点（イリノイ州、シカゴ近郊）が、2017 年 4 月に営業を開始している。そして、将来に向けては、市場シェア引き上げ余地が大きい、東南アジア、欧州、米州における拡販を進め、「世界のパンチ」へとシフトしていくとのことである。現状においては、日本及び中国の総計で同社としての売上高の 90% が計上されている。

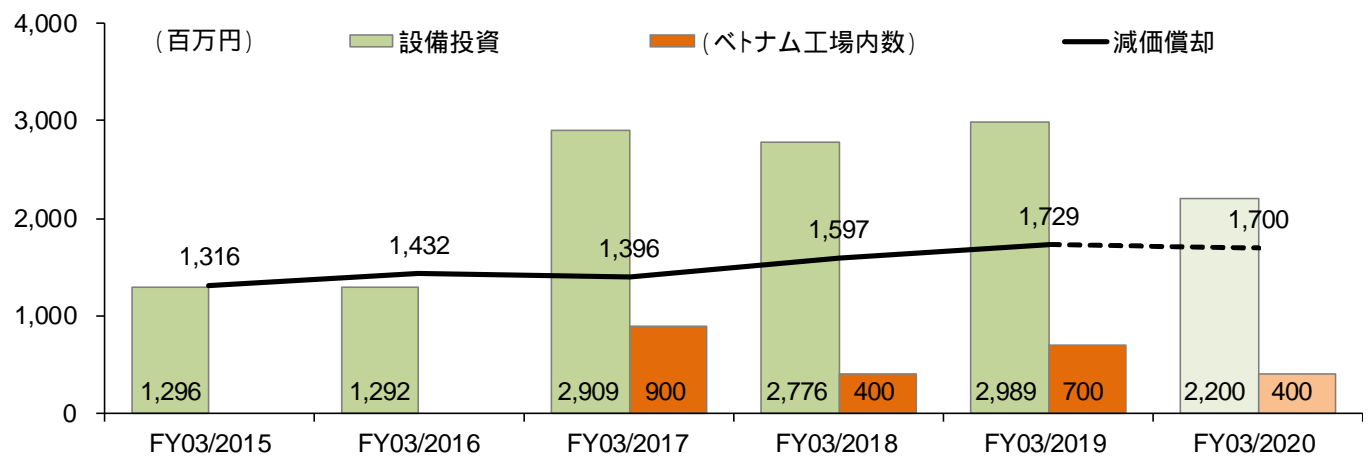
また、「高収益事業の推進及び R&D 強化」に関しては、「グループ生産体制の最適化」がその骨子とされている。同社は、中期経営計画「バリュークリエーション 2020」の初年度である 2017 年 3 月期よりベトナム工場への投資を始めており、これを通して「グループ生産体制の最適化」を進捗させていくとのことである。第 1 フェーズとされる 2019 年 3 月期までの 3 年間は、設備投資の実施を通じた生産能力の立ち上げが進められている。中国で集中的に行われていた半製品の生産に関しては、既にベトナム工場への移管が進められており、低原価の半製品の日本への供給が始まっている。一方、人件費などが高騰してきた中国においてはより付加価値の高い特注品の生産を強化する余地が生まれているとのことである。ただし、当初の想定との比較では、生産体制の確立が遅れていることに加えて、市況が悪化していることもあり、同社は、ベトナム工場に関して減損損失 848 百万円の計上を余儀なくされたことは既に述べた通りである。

一方、2020 年 3 月期から始まる第 2 フェーズにおいては、日本からベトナム工場への、カタログで販売される標準品の生産移管が進められつつある。また、この進捗に伴い日本においてはより付加価値が高い特注品の生産を強化する余地が拡大していくとのことである。即ち、付加価値が比較的低い半製品やカタログで販売される標準品に関しては、低原価での生産が可能とされるベトナム工場への集中が進む一方、生産コストが高い日本や中国では付加価値の高い特注品の生産への集中が進み、同社としては、売上総利益率が向上していくことが見込まれている。

ベトナム工場での取り組み



設備投資と減価償却



出所：会社データ

ベトナム工場では、現地で採用した人材の定着率が想定を下回ってきた一方、現地の人材の加工技術に係る習熟度を期待値まで引き上げるには想定以上の時間を要することが明らかになっている。ただし、人材の定着率に関しては、直近の動向において改善の方向性が認められるとのことである。また、現地の人材の加工技術に係る習熟度に関しては、日々の生産活動を通して確実に向上を続けているとのことである。

「お客様サービスの向上」に関しては、デジタルエンジニアリングサービスの提供が挙げられている。これは、日本最大の完成車メーカーの本拠地である名古屋を拠点として展開されている、「図面がなくても（金型用部品の）現物から3Dデータ化」を行い、既存の現物と全く同じスペックの金型用部品の製造を可能とするサービスのことである。現状に至る経緯においては、未だ初期段階にあるサービスである側面が強く費用が先行する状況が引き続いており、相当に多業種に及び製造業に属する事業者からの引き合いがあるとのことである。また、以上の重点経営課題に同社が取り組んでいくためには、当然ながら同社の役員及び社員などが各々の職務を全うしていくことが不可欠であり、ここに「働き方改革」が必要となる所以があるとされている。

4.0 ビジネスモデル

金型用部品の生産及び販売を内外で展開

同社は、金型用部品の生産及び販売を内外で展開している。金型用部品とは、金型を形成する必要不可欠な精密部品のことである。また、金型とは、あらゆる民生用の最終製品や自動車などを構成する部品（構成部品）を均一かつ大量に製造するための金属でできた「型」のことである。最終製品が顕著に多種多様であることから、製品を文字通り構成する構成部品も金型も同様に多種多様であり、金型用部品においてもこれが当てはまる。

金型用部品

エジェクタピン（プラスチック金型用部品）



スプルーブシュ（プラスチック金型用部品）



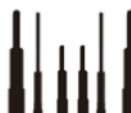
パンチ（プレス金型用部品）



ダイセットガイド（プレス金型用部品）



「金型」 「構成部品」 「製品」



たとえばこんな部品



ハンチ工業の仕事はココ！
**金型用
部品**



金型

構成部品を速く、
均一に、大量につ
くるための金属で
できた「型」

構成部品

製品を構成する
ために必要となる
パーツ

製品

自動車や家電など
私たちが身近で使
うさまざまな製品

金型用部品

同社が生産及び販売する金型用部品は、プラスチック金型及びプレス金型に用いられている。弊社が概算で推測するところによれば、プラスチック金型向けで売上高構成比 40%、プレス金型向けで売上高構成比 60%である。また、プレス金型向けに対してプラスチック金型向けは、付加価値及び売上総利益率が高いとされており、売上総利益構成比としては、両者の比率が逆転する。即ち、プラスチック金型向けで売上総利益構成比 60%、プレス金型向けで売上総利益構成比 40%である。

プラスチック金型は、スマートフォンやデジタルカメラの外装など多種多様なプラスチックでできた構成部品の生産に用いられている。具体的には、射出成型機に実装され、加熱溶融したプラスチック樹脂を冷却し、設計内容に沿った構成部品として固化(成型)する働きを担っている。また、ここで同社が関与している金型用部品は、成型品を金型から離し突き出すための部品(エジェクタピン)や射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品(スプルーブシュ)である。

一方、プレス金型は、自動車、家電、精密機器などの構成部品を大量に生産する際に用いられている。具体的には、プレス機に装着され金属鋼板のプレス加工を担っている。また、ここで同社が関与している金型用部品は、プレス加工で使用される金属鋼板を打ち抜く際や形状を転写する際に用いられるパンチや上下運動するプレス機の動きを保持するダイセットガイドである。

標準品のカタログ販売と特注品の生産及び販売

同社は、標準品のカタログ販売及び特注品の生産及び販売の両方に関与している。弊社が概算で推測するところによれば、標準品のカタログ販売で売上高構成比 40%、特注品の生産及び販売で売上高構成比 60%である。また、標準品のカタログ販売に対して特注品の生産及び販売は、付加価値及び売上総利益率がかなり高いとされている。標準品に関しては、同業他社の製品との差別化余地が限られているものの、個々の顧客の個々の金型のスペックに対応して設計及び生産されるカスタム製品を意味する特注品においては、差別化の余地がかなり大きい。なかでも同社の技術力が活かせる高付加価値の製品に関しては戦略的な注力が行われており、これが高付加価値の戦略製品と呼ばれている。

また、同社は、高付加価値の戦略製品を含む特注品の生産に深く関与している一方、標準品に関しては効率的な協力工場の利用を展開している側面もある。また、後者を更に効率化していけるとされているのが、前出のベトナム工場の利用である。また、協力工場は基本的に小規模事業者であるが、それぞれに得意分野を持っている一方、同社は広範な分野における協力工場のネットワークを有しており、現状においてはこれが効率的に活用されている。例えば、特注品の生産においても一部の生産工程を、それを得意とする協力工場に委託しているとのことである。

5.0 財務諸表

損益計算書

| 損益計算書 (百万円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|
| 売上高 | 34,392 | 36,755 | 36,648 | 41,025 | 40,935 | 40,000 | (935) |
| 売上原価 | 25,030 | 26,577 | 26,457 | 29,367 | 29,463 | - | - |
| 売上総利益 | 9,361 | 10,178 | 10,191 | 11,658 | 11,472 | - | - |
| 販売費及び一般管理費 | 7,637 | 8,191 | 8,201 | 8,814 | 8,893 | - | - |
| 営業利益 | 1,724 | 1,986 | 1,990 | 2,843 | 2,578 | 2,000 | (578) |
| 営業外損益 | (107) | (320) | (116) | (111) | (31) | (100) | (68) |
| 経常利益 | 1,617 | 1,666 | 1,874 | 2,731 | 2,547 | 1,900 | (647) |
| 特別損益 | (4) | (10) | (44) | (215) | (897) | - | +897 |
| 税金等調整前純利益 | 1,612 | 1,656 | 1,830 | 2,516 | 1,650 | - | - |
| 法人税等合計 | 428 | 411 | 459 | 725 | 686 | - | - |
| 非支配株主に帰属する純利益 | (4) | (4) | (5) | 1 | 3 | - | - |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,188 | 1,249 | 1,375 | 1,788 | 960 | 1,400 | +439 |
| 売上高伸び率 | +16.8% | +6.9% | (0.3%) | +11.9% | (0.2%) | (2.3%) | - |
| 営業利益伸び率 | +48.4% | +15.2% | +0.2% | +42.8% | (9.3%) | (22.4%) | - |
| 経常利益伸び率 | +54.4% | +3.1% | +12.5% | +45.7% | (6.8%) | (25.4%) | - |
| 親会社株主に帰属する当期純利益伸び率 | +64.9% | +5.1% | +10.1% | +30.0% | (46.3%) | +45.8% | - |
| 売上総利益率 | 27.2% | 27.7% | 27.8% | 28.4% | 28.0% | - | - |
| 売上高販売管理費率 | 22.2% | 22.3% | 22.4% | 21.5% | 21.7% | - | - |
| 営業利益率 | 5.0% | 5.4% | 5.4% | 6.9% | 6.3% | 5.0% | (1.3%) |
| 経常利益率 | 4.7% | 4.5% | 5.1% | 6.7% | 6.2% | 4.8% | (1.5%) |
| 親会社株主に帰属する当期純利益率 | 3.5% | 3.4% | 3.8% | 4.4% | 2.3% | 3.5% | +1.2% |
| 法人税等合計 / 税金等調整前純利益 | 26.6% | 24.8% | 25.1% | 28.8% | 41.6% | - | - |

出所: 会社データ、弊社計算

地域別売上高

| 地域別売上高 (百万円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|--------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|
| 日本 | 15,211 | 15,637 | 15,903 | 17,153 | 16,777 | 16,300 | (477) |
| 中国 | 16,208 | 17,806 | 17,428 | 20,102 | 19,899 | 19,100 | (799) |
| その他(東南アジア / 欧州 / 米州 / 他) | 2,973 | 3,311 | 3,317 | 3,769 | 4,259 | 4,400 | +140 |
| 売上高 | 34,392 | 36,755 | 36,648 | 41,025 | 40,935 | 40,000 | (935) |
| 日本 | +5.7% | +2.8% | +1.7% | +7.9% | (2.2%) | (2.5%) | - |
| 中国 | +24.8% | +9.9% | (2.1%) | +15.3% | (1.0%) | (3.6%) | - |
| その他(東南アジア / 欧州 / 米州 / 他) | +44.2% | +11.4% | +0.2% | +13.6% | +13.0% | +4.7% | - |
| 売上高(前年比) | +16.8% | +6.9% | (0.3%) | +11.9% | (0.2%) | (2.3%) | - |
| 日本 | 44.2% | 42.5% | 43.4% | 41.8% | 41.0% | 40.8% | (0.2%) |
| 中国 | 47.1% | 48.4% | 47.6% | 49.0% | 48.6% | 47.8% | (0.9%) |
| その他(東南アジア / 欧州 / 米州 / 他) | 8.6% | 9.0% | 9.0% | 9.2% | 10.4% | 11.0% | +0.6% |
| 売上高(構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | +0.0% |

出所: 会社データ、弊社計算

業種別売上高

| 業種別売上高 (百万円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|--------------|
| 「自動車」 | 15,550 | 17,060 | 16,780 | 18,390 | 17,877 | - | - |
| 「電子部品 / 半導体」 | 6,540 | 6,550 | 7,000 | 7,890 | 7,558 | - | - |
| 「家電 / 精密機械」 | 4,500 | 4,800 | 4,480 | 4,790 | 4,837 | - | - |
| 「その他」 | 7,800 | 8,300 | 8,400 | 9,940 | 10,662 | - | - |
| 売上高 | 34,392 | 36,755 | 36,648 | 41,025 | 40,935 | 40,000 | (935) |
| 「自動車」 | +12.5% | +9.7% | (1.6%) | +9.6% | (2.8%) | - | - |
| 「電子部品 / 半導体」 | +14.9% | +0.2% | +6.9% | +12.7% | (4.3%) | - | - |
| 「家電 / 精密機械」 | +13.6% | +6.7% | (6.7%) | +6.9% | +1.0% | - | - |
| 「その他」 | +30.7% | +6.4% | +1.2% | +18.3% | +7.2% | - | - |
| 売上高(前年比) | +16.8% | +6.9% | (0.3%) | +11.9% | (0.2%) | (2.3%) | - |
| 「自動車」 | 45.2% | 46.4% | 45.8% | 44.8% | 43.7% | - | - |
| 「電子部品 / 半導体」 | 19.0% | 17.8% | 19.1% | 19.2% | 18.5% | - | - |
| 「家電 / 精密機械」 | 13.1% | 13.1% | 12.6% | 11.7% | 11.8% | - | - |
| 「その他」 | 22.7% | 22.6% | 22.9% | 24.2% | 26.0% | - | - |
| 売上高(構成比) | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | - |

出所: 会社データ、弊社計算

1株当たりデータ

| 1株当たりデータ (株式分割調整前) (円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|------------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 期末発行済株式数(千株) | 11,061 | 11,061 | 11,061 | 22,122 | 22,122 | - | - |
| 当期純利益 / EPS(千株) | 9,076 | 11,061 | 11,008 | 21,921 | 21,864 | - | - |
| 期末自己株式数(千株) | - | - | 100 | 200 | 380 | - | - |
| 1株当たり当期純利益 (潜在株式調整後) | 130.91 | 112.94 | 124.99 | 81.61 | 43.92 | 64.39 | - |
| 1株当たり純資産 | 1283.75 | 1264.64 | 1292.50 | 736.64 | 721.49 | - | - |
| 1株当たり配当金 | 25.00 | 25.00 | 26.00 | 16.75 | 16.75 | 16.80 | - |
| 1株当たりデータ (株式分割調整後) (円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
| 株式分割ファクター | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | - | - |
| 1株当たり当期純利益 | 65.46 | 56.47 | 62.50 | 81.61 | 43.92 | 64.39 | - |
| 1株当たり純資産 | 641.88 | 632.32 | 646.25 | 736.64 | 721.49 | - | - |
| 1株当たり配当金 | 12.50 | 12.50 | 13.00 | 16.75 | 16.75 | 16.80 | - |
| 配当性向 | 19.1% | 22.1% | 20.8% | 20.5% | 38.1% | 26.1% | - |

出所: 会社データ、弊社計算

貸借対照表

| 貸借対照表 (百万円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|----------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 現金及び預金 | 3,302 | 3,235 | 3,280 | 3,770 | 3,579 | - | - |
| 受取手形及び売掛金 | 11,613 | 10,614 | 11,468 | 12,095 | 10,988 | - | - |
| たな卸資産 | 3,992 | 3,721 | 3,787 | 4,425 | 4,663 | - | - |
| その他 | 461 | 303 | 613 | 549 | 327 | - | - |
| 流動資産 | 19,369 | 17,875 | 19,150 | 20,842 | 19,559 | - | - |
| 有形固定資産 | 8,168 | 7,696 | 8,669 | 9,939 | 9,972 | - | - |
| 無形固定資産 | 1,789 | 1,322 | 1,242 | 1,157 | 1,001 | - | - |
| 投資その他の資産合計 | 295 | 443 | 389 | 621 | 621 | - | - |
| 固定資産 | 10,253 | 9,462 | 10,301 | 11,718 | 11,595 | - | - |
| 資産合計 | 29,623 | 27,337 | 29,451 | 32,560 | 31,155 | - | - |
| 支払手形及び買掛金他 | 4,098 | 3,860 | 4,287 | 4,597 | 4,148 | - | - |
| 短期借入金 | 4,849 | 3,550 | 4,346 | 3,730 | 4,326 | - | - |
| その他 | 3,364 | 3,040 | 3,090 | 4,322 | 3,056 | - | - |
| 流動負債 | 12,312 | 10,451 | 11,724 | 12,649 | 11,531 | - | - |
| 長期借入金 | 2,306 | 1,794 | 2,460 | 2,151 | 2,341 | - | - |
| その他 | 799 | 1,092 | 1,089 | 1,584 | 1,547 | - | - |
| 固定負債 | 3,105 | 2,886 | 3,550 | 3,736 | 3,889 | - | - |
| 負債合計 | 15,418 | 13,338 | 15,275 | 16,385 | 15,420 | - | - |
| 株主資本 | 11,679 | 12,586 | 13,598 | 15,096 | 15,500 | - | - |
| その他合計 | 2,525 | 1,413 | 578 | 1,077 | 234 | - | - |
| 純資産 | 14,205 | 13,999 | 14,176 | 16,174 | 15,734 | - | - |
| 負債純資産合計 | 29,623 | 27,337 | 29,451 | 32,560 | 31,155 | - | - |
| 自己資本 | 14,199 | 13,988 | 14,167 | 16,148 | 15,686 | - | - |
| 有利子負債 | 7,155 | 5,344 | 6,807 | 5,882 | 6,668 | - | - |
| ネットデット | 3,853 | 2,108 | 3,526 | 2,111 | 3,088 | - | - |
| 自己資本比率 | 47.9% | 51.2% | 48.1% | 49.6% | 50.4% | - | - |
| ネットデットエクイティ比率 | 27.1% | 15.1% | 24.9% | 13.1% | 19.7% | - | - |
| ROE(12ヵ月) | 10.1% | 8.9% | 9.8% | 11.8% | 6.0% | 8.5% | - |
| ROA(12ヵ月) | 6.0% | 5.9% | 6.6% | 8.8% | 8.0% | - | - |
| 在庫回転日数 | 58 | 51 | 52 | 55 | 58 | - | - |
| 当座比率 | 121% | 133% | 126% | 125% | 126% | - | - |
| 流動比率 | 157% | 171% | 163% | 165% | 170% | - | - |

出所:会社データ、弊社計算

キャッシュフロー計算書

| キャッシュフロー計算書 (百万円) | 連結実績 通期 03/2015 | 連結実績 通期 03/2016 | 連結実績 通期 03/2017 | 連結実績 通期 03/2018 | 連結実績 通期 03/2019 | 連結予想 通期 03/2020 | 前年比 純増減 |
|------------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------|
| 営業活動によるキャッシュフロー | 1,805 | 3,187 | 1,785 | 3,393 | 3,185 | - | - |
| 投資活動によるキャッシュフロー | (1,180) | (1,159) | (2,770) | (2,335) | (3,253) | - | - |
| 営業活動CF + 投資活動CF | 624 | 2,028 | (985) | 1,058 | (68) | - | - |
| 財務活動によるキャッシュフロー | 1,013 | (1,901) | 1,199 | (738) | 74 | - | - |

出所:会社データ、弊社計算

6.0 その他の情報

世界のモノづくりを下支え

同社の創業者である森久保有司氏（2015年6月24日付で名誉会長に就任）は、1975年3月、東京都品川区において神庭商会株式会社を設立し、プリント基板用穴あけピン製造を始めている。また、これに引き続いて、1977年8月、商号をパンチ工業株式会社に変更し現在の同社の事業を開始している。

1982年8月、同社は、世界で初めてハイスエジクタピンの量産化に成功し、プラスチック金型用部品の生産及び販売に本格的な進出を開始している。これに先立っては、基本的に金型用部品の仕入販売を行っていたとのことである。そして、1990年10月には、中国大連で生産拠点が新設されている。当初は日本から輸入した原材料を半製品に加工して日本で改めて加工するための拠点到過ぎなかったのだが、現地における家電製品や自動車の生産の拡大を受けて、2002年4月より、現地で生産された金型用部品の現地での販売が開始されるに至っている。また、2012年12月の東京証券取引所第2部への上場を引き続いて、同社は、2014年3月、東京証券取引所第1部銘柄に指定されるに至っている。

2016年3月には、経営環境の変化に迅速に対応し、成長をより一層確実なものとするため、2017年3月期から2021年3月期までの5カ年を計画期間とする「バリュークリエーション2020」の公表が実施されている。この中期経営計画の下に、2016年10月にはグローバル生産体制の拡充と最適化を実現するべく建設を進めていたベトナム工場が稼働を開始している。これに引き続いて、2017年4月には、「販売5極体制の確立」への布石として米国における販売会社が営業を開始している。

一方、現在の同社を率いるのは、2013年4月に代表取締役社長に就任した武田雅亮氏である。一般的には分かりにくい金型用部品の生産及び販売に特化した事業を展開しているものの、既に詳述した通り、同社が供給する金型用部品は、あらゆる民生用の最終製品や自動車などの生産において必要不可欠である。これに鑑みて、武田氏は、世界のモノづくりの下支えをしていると同時に世界の人々の豊かな生活を支えているという自負をもって同社の経営に邁進しているとのことである。そして、「バリュークリエーション2020」の内容に沿った経営戦略の実施を通して、「世界のパンチ」へと進化を遂げ、より広範な領域におけるより多くのステークホルダーに対しより大きな利益を提供していきたいとしている。

沿革

| 年月 | 事項 |
|----------|------------------------------------|
| 1975年3月 | 創業、プリント基板用穴あけピン製造 |
| 1982年8月 | プラスチック金型用部品に進出（ハイスエジクタピンの量産化に成功） |
| 1983年11月 | 北上工場設置、同年12月に金型用部品の全国販売を開始 |
| 1989年5月 | 宮古パンチ工業（現：宮古工場）設立 |
| 1990年10月 | 中国大連に製造拠点設立 |
| 2001年7月 | 中国国内に販売拠点設置、翌2002年に中国国内で金型用部品販売を開始 |
| 2010年9月 | インドに販売拠点設立 |
| 2012年12月 | 東京証券取引所市場第二部上場 |
| 2013年8月 | パンサー社（現：マレーシアパンチ）をグループ会社化 |
| 2013年11月 | 中期経営計画「バリュークリエーション15」公表 |
| 2014年3月 | 東京証券取引所市場第一部銘柄に指定 |
| 2015年3月 | 創業40周年 |
| 2015年12月 | ベトナムに製造拠点（ベトナム工場）設立 |
| 2016年3月 | 中期経営計画「バリュークリエーション2020」公表 |
| 2016年10月 | ベトナム工場、本稼働開始 |
| 2017年4月 | 米国販売拠点の営業開始 |

7.0 過去のレポート

| 決算期 | 「決算速報」 | 「企業レポート」 |
|----------------|---------------------------------|----------------------------|
| 2019年3月期 第4四半期 | 上期は米中貿易摩擦の影響が継続 | - |
| 2019年3月期 第3四半期 | 想定内 | 上振れと反動 |
| 2019年3月期 第2四半期 | 限定的な下方修正 | 巡航速度 |
| 2019年3月期 第1四半期 | 織り込み済み | 「販売5極体制」 |
| 2018年3月期 第4四半期 | 中期経営計画を超過 | 世界のパンチへ |
| 2018年3月期 第3四半期 | 新規分野の立ち上がり | 未だ大きな開拓余地 |
| 2018年3月期 第2四半期 | 中国での上振れ | クリティカルポイント |
| 2018年3月期 第1四半期 | 「Punchy PUNCH」 | 高付加価値の戦略製品 |
| 2017年3月期 第4四半期 | 中期経営計画に沿った業績動向 | 増収とベトナム |
| 2017年3月期 第3四半期 | - | - |
| 2017年3月期 第2四半期 | - | - |
| 2017年3月期 第1四半期 | - | - |

Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR情報」とは、すなわち当該事業会社に係る 弊社との個別取材の内容、 機関投資家向け説明会の内容、 適時開示情報、 ホームページの内容等である。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地： 〒104-0061 東京都中央区銀座 1-13-1 ヒューリック銀座一丁目ビル 4階

URL: www.walden.co.jp

E-mail: info@walden.co.jp

電話番号： 03 (3553) 3769